

地域と学校の協働通信

令和2年2月20日
武蔵野市教育委員会
指導課教育推進室
第3号

第14回むさしの教育フォーラム開催 ～「地域みんなで子どもを育てる」～

昨年11月2日に武蔵野公会堂において、新学習指導要領の「社会に開かれた教育課程」の理念を踏まえ、学校・家庭・地域等子どもに関わる全ての大人が主体的に子どもたちの成長を支え、子どもの健やかな成長と生活の充実を図るための方策やあり方について考えることを目的に、むさしの教育フォーラムを開催しました。

第1部 基調講演

学校マネジメントコンサルタントの妹尾昌俊氏を講師に招き、「**先生が忙しすぎるのは子どものためにならない!?**」「**保護者目線で考える学校の働き方**」という趣旨で、主に以下の内容の講演が行われました。

- 日本の教員は過労死ラインで働いている。
- 長時間労働は教員の学びを減らす。質の高い授業をするためには自分磨きが必要である。
- 学校は、どのような子どもに育てたいのかというビジョンを地域や保護者ともっと共有すべきである。
- 学校は、困りごとや悩みなど学校の現実をもっと保護者等に伝えていく必要がある。

第2部 パネルディスカッション



「地域みんなで子どもを育てる」と題して、学校の代表、PTAの代表、青少年問題協議会地区委員長代表の皆さんと講師の妹尾氏を交えてのパネルディスカッションを行いました。

- ◎ **学校の代表**からは、「地域コーディネーターの協力を得て、外国語活動の授業などに地域の方にご協力をいただいている。運動会のテント張り、児童の見守りなどを協力してもらっているがどこまで協力を求めてよいのか迷うことがある。」などという話がありました。
- ◎ **PTA（保護者）代表**からは、「可能な限り学校行事や地域の活動に参加・協力したい親は多くいると思う。楽しければ『やらされた感』なく協力してくれると思う。」などという意見が出されました。
- ◎ **地域（青少協）代表**からは、「行事を開催する際にPTA・福祉の会など多くの団体の協力を得ている。学校に協力することで子どもの顔が分かり、地域の祭りでも顔見知りの子もたちが増えている。」等の声が聞かれました。
- ◎ **コメンテーターである妹尾氏**からは、「学校で困っていることを情報発信し、双方で話し合う場やゆるく関わられるような仕組みを設けていくとよい。子どもたちの健やかな成長と生活の充実は、保護者や地域を巻き込んで進めることが求められる。」という助言をいただきました。

地域コーディネーターの活躍を紹介します！

千川小学校

ビオトープ等の有効活用

千川小学校には、校庭のほかにビオトープや畑として活用している広い場所があります。校舎からビオトープに行くには、車両が通行する幅4メートル道路の横断歩道を安全に留意しつつ渡る必要があるため、児童が休み時間中の遊び場として頻繁に使用することができませんでした。そこで、令和元年度から地域の方々の協力を得て、金曜日の中休みに児童横断時の安全確保のための人員配置を試験的に行っています。なお、現在、来年度の本格実施に向けて、この試行の成果や課題等の検証・整理を行っています。



横断歩道の安全誘導



地域の方とビオトープでのザリガニ釣り

大野田小学校

外国語の学習ボランティアとして 英会話のできる地域人材を

大野田小学校では、地域コーディネーターが学校からの依頼を受け、英会話ができる方を地域の方々から紹介してもらい、学校との連絡調整役を担っています。

目的…3・4年生は外国語活動、5・6年生は教科としての英語の学習が始まります。この学習を充実させるために児童が英語を話したり聞いたりする機会を増やします。

支援内容…教師一人では対応しきれない英語の発音や聞き取り学習の指導支援、コミュニケーションを図る上で欠かせないアイコンタクトや声の大きさなどのアドバイスを行います。

経緯…1学期 外国語の学習ボランティアの必要性和仕事内容を地域コーディネーターと確認。
(平成30年) 地域で英会話ができる方を探し、学校側の要望を伝えました。

2学期 授業支援開始。学校だよりやホームページで、保護者・地域等に授業予定をお知らせしました。地域コーディネーターが事前に探した人材には、直接コーディネーターが手紙を配布し、ボランティア登録と配置は、担当教員が調整しました。

【学校からの声】

◎英語の発音、表現の仕方などを教えていただくことで、児童が自信をもって英語でのコミュニケーションに取り組むことができました！

◎教員、ALTだけでなく、外国語の学習ボランティアなど、より多くの方が支援に入ることにより、児童が英語に対する苦手意識を持たずにすみました！

◎保護者や地域の方である外国語の学習ボランティアに、児童の学校での様子や授業内容を知っていただく機会となり、外国語活動についてはもとより、教育活動全般への理解や参加意識が高められました！